為シハアランノ状況如何ニ就テ

二、實例

(1) 操業開始ノ通知

會社ハ就業ノ勵行ヲ為シ同年四月十九日ヨリ就業ノ申込ヲ

為シタル男工五十六名通勤女工五十名中通勤女工ハ通勤者全部ノ

男工ニ就テハ操業開始ノ際緊急ノ爲メ提供シ精口シ工場ノ

指揮ニ依リ集合一時何トノ通知ヲ發シ自宅待機ノ爲シ工場内ニ寄宿

部屋ノ男工ト共ニ寄宿舎ノ作業者加入ノ男工及保附男工ト

寄宿舎ノ職業亂從業女工ト共ニ本日ヨリ一部操業ヲ開始

スルコトトナリ本日以前ニ工場門前ニ到ル今子等ヲシテ工場一部ノ運轉ノ

開始ニ就テ通知ヲ指示セリ

(2) 寄宿女工ノ移動

就業男工ノ作業者ハ人員ニ比例シテ就業女工數ハ工場内ニ於テ

通勤女工ノミニテ不足ナルヲ以テ工場附近ノ舍宅 並ニ寄宿舎ノ寄宿女工

ヲ工場内ニ移還セシメ新通勤女工ヲ工場ニ移還シ就

業ノ傍ヲナサシメ十二時ヨリ以テ工場内ニ移動セシメタ

リ

(3) 操業開始状況

本日午前九時ヨリ豫定ノ通リ一部操業（平常ノ三分ノ二程度）ノ開始ヲ

為シ女工ハ就業ス稼動部署ニ就キタル運轉状況等次ノ

如シ

(4) 附帯部

全精紡機數　一四二台

四八、二〇二錘

内本日會場ニ依リ操紡中ノ二十一台ヲ

運轉數六十六台　二三、三六四錘